## 令和7年度「総合的な探究の時間」の年間授業計画

対象学年: 2 学年 単位数: 1 単位

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
	4		○大学で学ぶこと、研究することにつ		1
前	5	の講演会	いて千葉大学教授の講演を聴き、自身の進路や探究活動に結びつけさせる。 ○探究活動の具体的方法について、1年次からの流れを意識して2年次の流れを意識して2年次の流れを説明し、目標を設定させる。 ○探究活動の指導について・興味・関心に基づいた学問分野ごとの班を編成し、この班単位で指導する。・報告(前期1回)の機会を設け、探究活動の推進を図る。・発表(前期1回)の機会を設け校内の先生方に対する発表の場として、表現力を高める機会とすると同時に、探究内容の改善に向けた助言を受ける機会とする。	・決識身る・の問して・整て現・体取る課に及にか自関い、い情理、し探的りか題必び付。己わを題かをおまて究、組発要技け、社り見を。集分める動働んとな能て、会かい立、め析・かに的で解知をい、とら出て、し表。主にい解知をい	1 7
後	11 12 1 2	・質問方法の習得と実践 ・改善計画の立案	<ul> <li>○探究活動の指導について(班活動)</li> <li>・報告(後期1回)の機会を設け、表現力を高める機会とすると同時に、探究活動の推進を図る。</li> <li>・報告時に受けた助言をもとに改善計画を立てる。</li> <li>○探究活動の指導について(個人)</li> <li>・それまでの班活動をふまえて、最終発表会では、班で作成したプレゼンテーション原稿をもとに、個人で発表できるように指導する。</li> <li>・質問方法について学んだことを生かして成果発表会で質問させる。</li> <li>・成果発表会への準備と並行して、個人で論文(2000字)を作成させる。</li> </ul>	よい やし のなん 、し表にい やし のなん 、し表にい をしのなん 、し表に が かん が で ・ 整 て 現け の 選をか や を 取 か を 分 め る か と い や し の なん 、 し 表 。	7
配当時数の治					3 9